

令和3年3月2日

声 明 書

地域医療を守る病院協議会 議長 武久洋三



公益社団法人全国自治体病院協議会

会長 小熊 豊

公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会

会長 小野 剛

全国厚生農業協同組合連合会

経営管理委員会 会長 山野 徹

一般社団法人日本慢性期医療協会

会長 武久 洋三

一般社団法人地域包括ケア病棟協会

会長 仲井 培雄

一般社団法人日本公的病院精神科協会

会長 中島 豊爾

地域医療を守る病院協議会を構成する6団体は、コロナ禍においても国民医療を守るため、下記を声明として公表し、誠意をもって地域医療の充実に向けて邁進する所存である。

1. 地域医療を担う医療者として新型コロナウイルス感染症患者への対応について積極的に担当し、その責務を果たす。
2. 介護施設におけるクラスター増加に対するサポート体制の拡充について、国への強力な支援を求める。
3. 新型コロナウイルス感染症の拡大により、健診や人間ドックの受診数が減少していることは生活習慣病の重症化につながりかねない。感染予防対策の徹底と重症化予防の広報を行い、国民の理解を深めて健診等への受診を促進する。
4. これからの地域医療を守るには、地域総合診療専門医というべき幅広い診療を担える医師の養成が必須である。そのためにより多くの総合診療医の養成に努める。
5. 認知症や、精神疾患、知的障害をもつ患者に対しても手厚い医療が提供されるよう、地域医療の特性に配慮した必要十分な医療を整備する。

以上